

活動報告書

団体名：NPO相模原こもれび

活動場所	近郊緑地特別保存地区「木もれびの森」活動地		記録者	白川 泰嗣
活動日時	令和6年6月1日（土）9時00分～11時30分	天気	晴れ 23.8℃ 57% WBGT 値 24.2℃(注意)	
参加者	浅川、安達、新井、伊藤、小俣、開沼、川口、川村、北村、吉川、黒岩、白川、田中、田邊、西原、野口、平野、本田、松浦、山畑			計 20 名
活動内容	森林保全活動			
使用道具	手鎌、手鋸、ナタ、熊手、カケヤ（木槌）			
機器操作者	刈払い機			チェーンソー
	浅川、安達、新井、開沼、川口、吉川、黒岩、白川、西原、平野、本田			平野
区域	A、B、E地区			
作業内容	①E地区の下草刈り ②植生保護 ③看板設置 ④植樹地の確認			



緑の祭典では、立木や倒木の周辺にも植樹された



当NPOの植樹地では、事前に皆伐している



頭上注意、ハチ注意などの看板を常備したい



堆肥が盗難被害に遭い、堆肥場が撤去された

次回の予定：定例活動9:00～

6月8日（土）イヌシデ広場集合

6月16日（日）イヌシデ広場集合

イベント：

6月8日（土）企業CSR支援

6月23日（日）教育研修

☆ボランティア募集・経験不問☆

第1土曜、2土曜、3日曜、4水曜の中から好きな日の午前に参加可。活動日の朝9:00前に長袖で来て下さい。

報告事項・トピックス

- E地区の散策路の下草刈りを実施した。15年が経過した刈払機が次々と故障し始め、参加者に対して機器が足りない状況が続いている。保守部品が流通しておらず入手できないので、修理を断念し、機器の更新を考えている。
- 5/26の緑の祭典では伐木予定の立木の株元や林外搬出予定の倒木の傍らにまで植樹されており、日当たりが悪いうえ今後の作業で植樹苗を損傷させてしまう懸念があり、同じ森の中での管理手法の違いが目につく。
- 「頭上注意」や「ハチ注意」などの仮設看板は頻繁に使用するもので、耐久性があり見映えの良いものを常備できないか、相談/検討したい。
- 堆肥場は様々な利用目的があったが、残念ながら撤去された。